

**RI施設における放射線管理を目的とした測定の信頼性確保に関する
専門研究会（第3回会合）
議事録**

1. 日時：2021年11月29日（月）10:00～11:00

2. 場所：Web開催（zoom方式）

3. 出席者（順不同、敬称略）

委員

黒澤忠弘（産総研、主査）、牧大介（京大、幹事）、加藤昌弘（産総研）、高橋知之（京大）
桧垣正吾（東大）、稲垣昌代（近大）、清宮貴之（千代田テクノル）、片岡憲昭（都産技研）、
内田芳昭（放計協）、秋吉優史（大阪府大）

欠席：水野裕元（富士電機）

オブザーバー

比嘉剛志（東北大）、和田雅志（日本たばこ産業）、谷村嘉彦（原子力機構）、吉富寛（原子力機構）、吉田晃（日立製作所）、後藤健士（日立製作所）、大野雅子（東京電力）、山口一郎（保健医療科学院）、江崎巖（千代田テクノル）、茂木敏之（千代田テクノル）、小林文彦（千代田テクノル）、吉田昌弘（原安技センター）、佐藤友樹（日本原燃）、加藤祥成（原子力機構）

4. 議題

- ① 前回会合の議事録について
- ② アンケートの開始について
- ③ アンケートの集計 空間線量率サーベイメータの例（資料1）
- ④ アンケート集計の分担（資料2）
進め方に関するアンケート班打ち合わせの件
- ⑤ 今後のスケジュールについて（資料3）
- ⑥ その他（牧幹事、他）
 - ・測定信頼性に関する予防規程ガイドの改正案に対するパブコメをした件
 - ・学会報告

5. 配布資料

資料1：アンケートの集計例

資料2：アンケート集計の分担表

資料3：今後のスケジュール

6. 議事内容（進行：牧幹事）

6.1 前回会合の議事録について

既にメールにて議事録内容は確認・了承済みであり、学会サイトに上げている。

6.2 アンケートの開始について

- ・予定よりも一ヶ月くらい遅れてアンケートを開始した。
- ・保物学会サイトに11/8の日付で開始案内を出した他、保物メーリングリストでも案内している。
- ・来年1月末まで募集を予定しているが、延ばすことになるのではないかと。

6.3 アンケートの集計 空間線量率サーベイメータの例（資料1）

- ・今のところ(11/22 現在)回答件数は多くないが、ガンマサーベイメータの集計例を円グラフで描いて説明した。エクセルのフィルタ機能を使ったごく簡単な集計。
- ・今回の例はとりあえずの描写であって、調査している規格への影響を考えた上で、解釈していくことになる。

<質問・意見等>

- ・アンケートを実施するにあたっての倫理上の手続きは？=>保物学会理事会で審査された。
- ・取りまとめ方法は、棒グラフの方が良いのではないかと。
- ・事業所規模や許可の状態などによって分けて集計すると面白い結果が得られるのでは？
- ・規格班の方からこういうまとめかたは・・・という意見があれば？

①アンケートの空間線量率サーベイメータに対するトレーサビリティの設問中で「事業所内で放射線源を使って点検・校正する場合、トレーサビリティは取れていますか?」という表現では、校正に使用する線源の放射能に対するトレーサビリティと回答者に伝わるのではないかと？

=>基準線量当量の決定方法で、数量(MBq)から at 1m の H*(10)など換算するのは不適切な方法なのだが、日本アイソトープ協会で at 1m の照射線量率を測定により求めて販売されている照射線量率標準ガンマ線源であれば良いのではないかと。

②アンケートの質問内容では、基準線量当量の決定方法が数量(MBq)から at 1m の H*(10)など換算する方法なのか、at 1m の照射線量率を測定により求めている方法なのか、又は測定器を用いて測定により求める方法なのかは読めないのではないかと？

=>取りまとめた後に再質問して実態を把握するしかないかと。

③エクセルファイルの共有は可能か？

=>各機関での管理者決裁用に要望あり（2件くらい）。

pdfを検出器毎に作成した。

④アンケートをまとめるときの案として、自前で校正しているところについて、（規格への反映のために）どのようにしているか深掘りしたらよい。

6.4 アンケート集計の分担（資料2）

- ・2週間に1度くらいのペースで桧垣先生から定期的にデータ配信する
- ・資料2の分担表は、基本的にアンケートを作った人が集計すると考えて作っている。
- ・集計方法まずは各自で工夫→その方法の共有もあり。しかし、今はまだ回答が集まっていないけど、もう少し経ったらアンケート班でアンケート解析集計方法相談というのも良いのでは。また幹事からアンケート班のZOOM会議調整をする。12月中旬頃をめど。
- ・定期的にアンケートリマインドのお願いをする。例えば、幹事から副島さんに。
- ・件数が多くなれば色々集計できるようになるが、「校正に出していないところ」といった集計も面白そう。

6.5 今後のスケジュールについて（資料3）

- ・放射線技術学会（黒澤主査）：お願いしているところだが、確認が取れていないので、聞いておきます。
- ・12/3の安全管理学会・保物学会合同シンポジウムでアンケートのリマインドをする。
- ・来年2月末の専門研究会：アンケート仮集計結果を基に規格班と照らし合わせをすることになるか。（アンケート集計の項目の質問にあったような）細部について更に問い合わせるなども考えることになるか。

6.6 その他

- ・学会報告

10/29 RI協会放射線安全取扱部会で専門研究会の説明とアンケート呼びかけ

12/3：安全管理学会・保物学会合同シンポジウム

12/7：産総研 放射線・放射能・中性子計測クラブ

予防規程ガイドラインパブコメ（10/20第39回原子力規制委員会の件）提出しました。

規格の方のフォローを中々できておりませんが、皆さん適宜進めて下さい。

英文規格の調査はさらに困難かと思いますが、ご自分の事業所のためにも役に立ちます。

必要に応じてzoom会議を持ちますので、困ったらご相談ください。

以上